

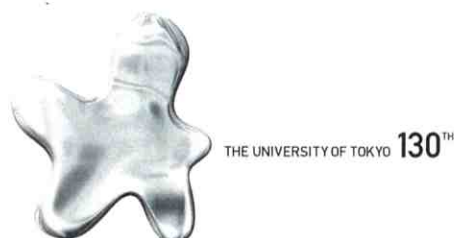
01 THE UNIVERSITY OF TOKYO 130TH DESIGN SYSTEM GUIDE

基本デザイン要素

基本デザイン要素は、ロゴマーク、大学名ロゴタイプ、指定色、指定書体で構成されます。
これらを正確に使用することにより、東京大学130周年の統一されたイメージを伝えることができます。

ロゴマーク

可読性・視認性の問題から使用サイズを設定しています。



小さいサイズは
このロゴ組みを使用



指定色

ロゴマークを表示する際の指定色として使用するのをはじめ、さまざまな視覚コミュニケーション活動における基調色として使用します。
再現メディアに応じて極力、基準色指定に近づける。(かけ合わせ数値は目安です。)



130TH
THE UNIVERSITY OF TOKYO



プロセスカラー	BL 100%
RGB	R 0% G 0% B 0%

大学名ロゴタイプ

大学名ロゴタイプを使用する場合、可能な限りロゴマークと組み合わせて使用します。

THE UNIVERSITY OF TOKYO 130TH

指定書体

視覚的に統一されたイメージとなるよう既存の書体の中から「DIN 1451 Mittelschrift」を選定しています。

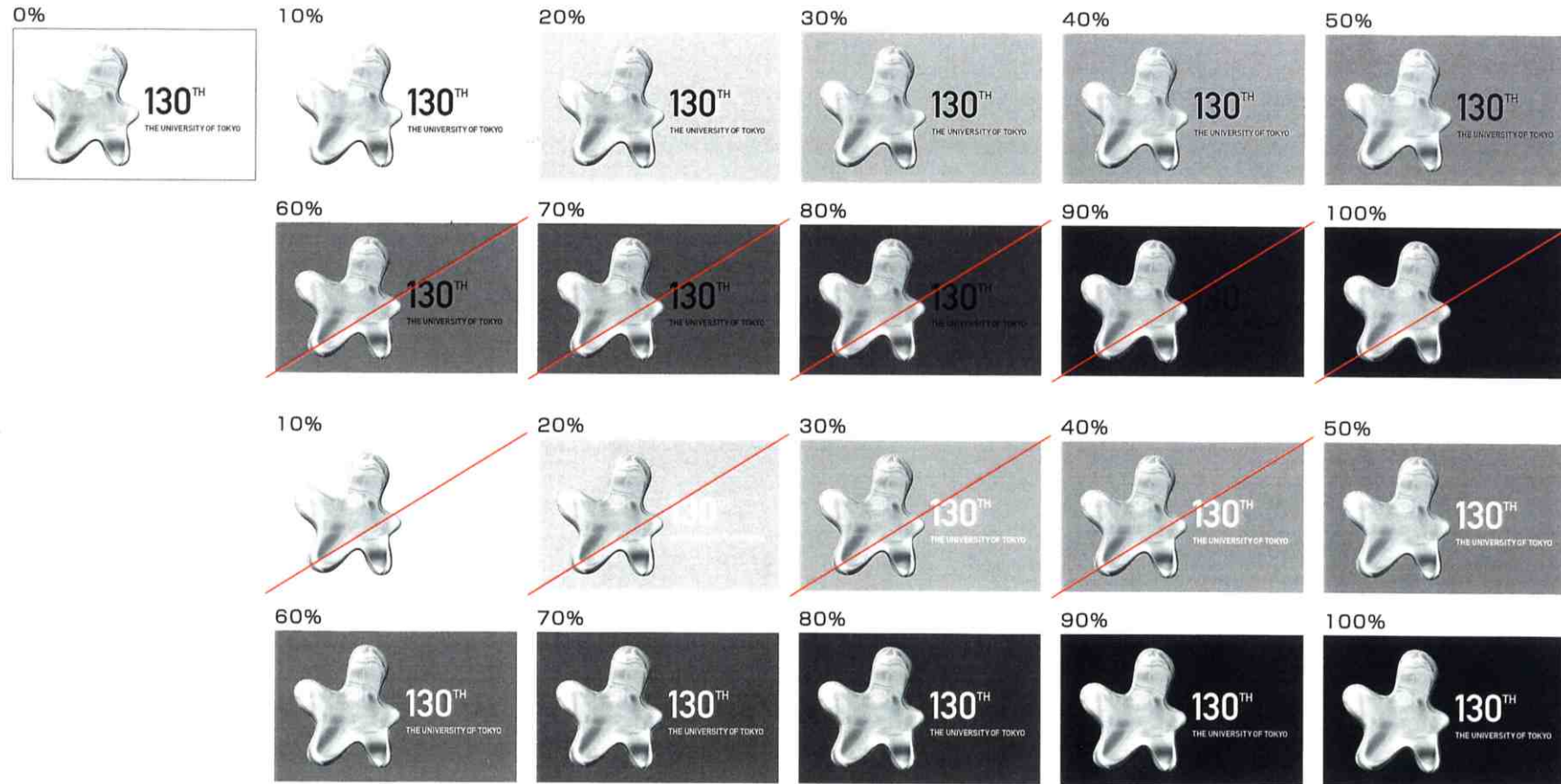
DIN 1451 Mittelschrift

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZabcdefghijklmnopqrstuvwxyz0123456789

背景色の規定

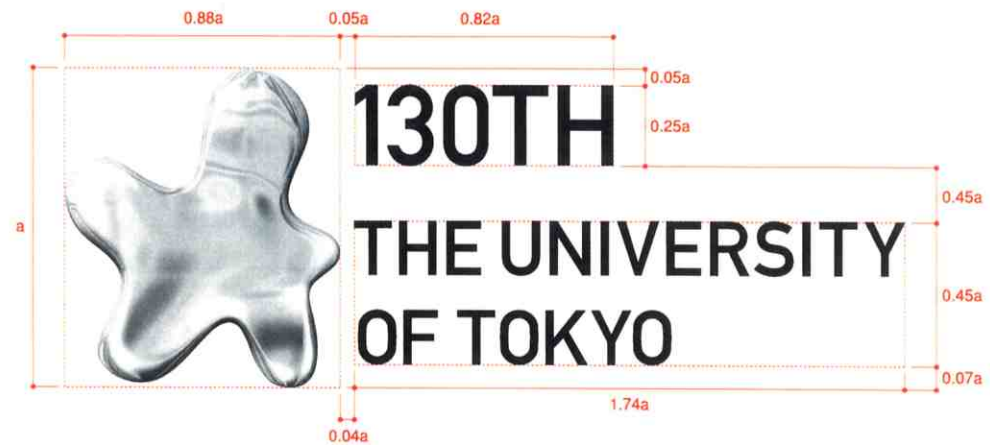
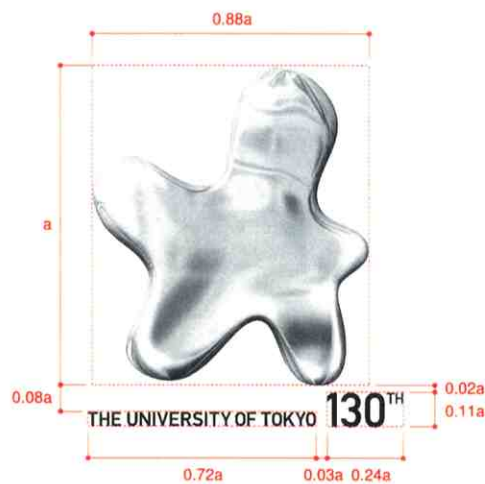
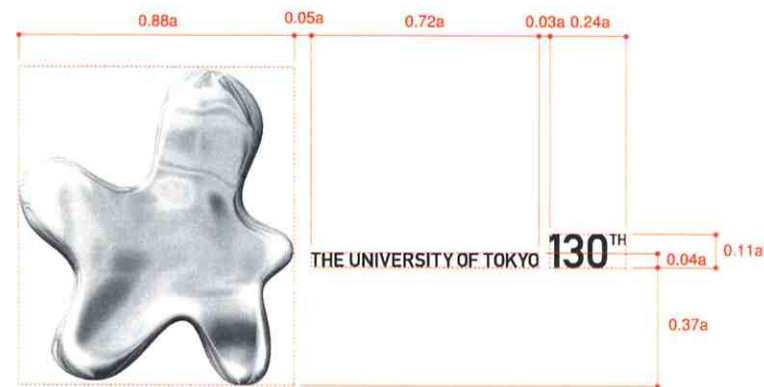
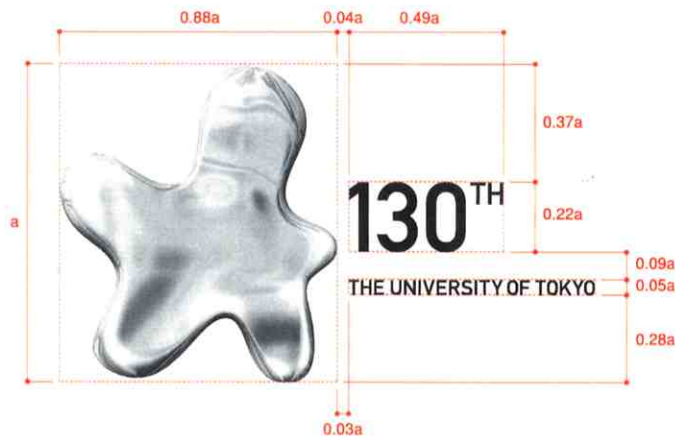
ロゴマークは、基本的に指定色で表示します。その際、背景は白地あるいは明るい色調であることを条件とします。暗い地色や複雑な背景に表示する場合は、大学名ロゴタイプを白ヌキで表示します。ロゴと背景のコントラストが十分にとれない表示など、ロゴの視認性を妨げる表示は避けて下さい。

ロゴを表示する際、背景の濃度に応じて大学名ロゴタイプは、白ヌキ表示かボジ表示を選択します。この図を参考に表示して下さい。



シグネチャシステム

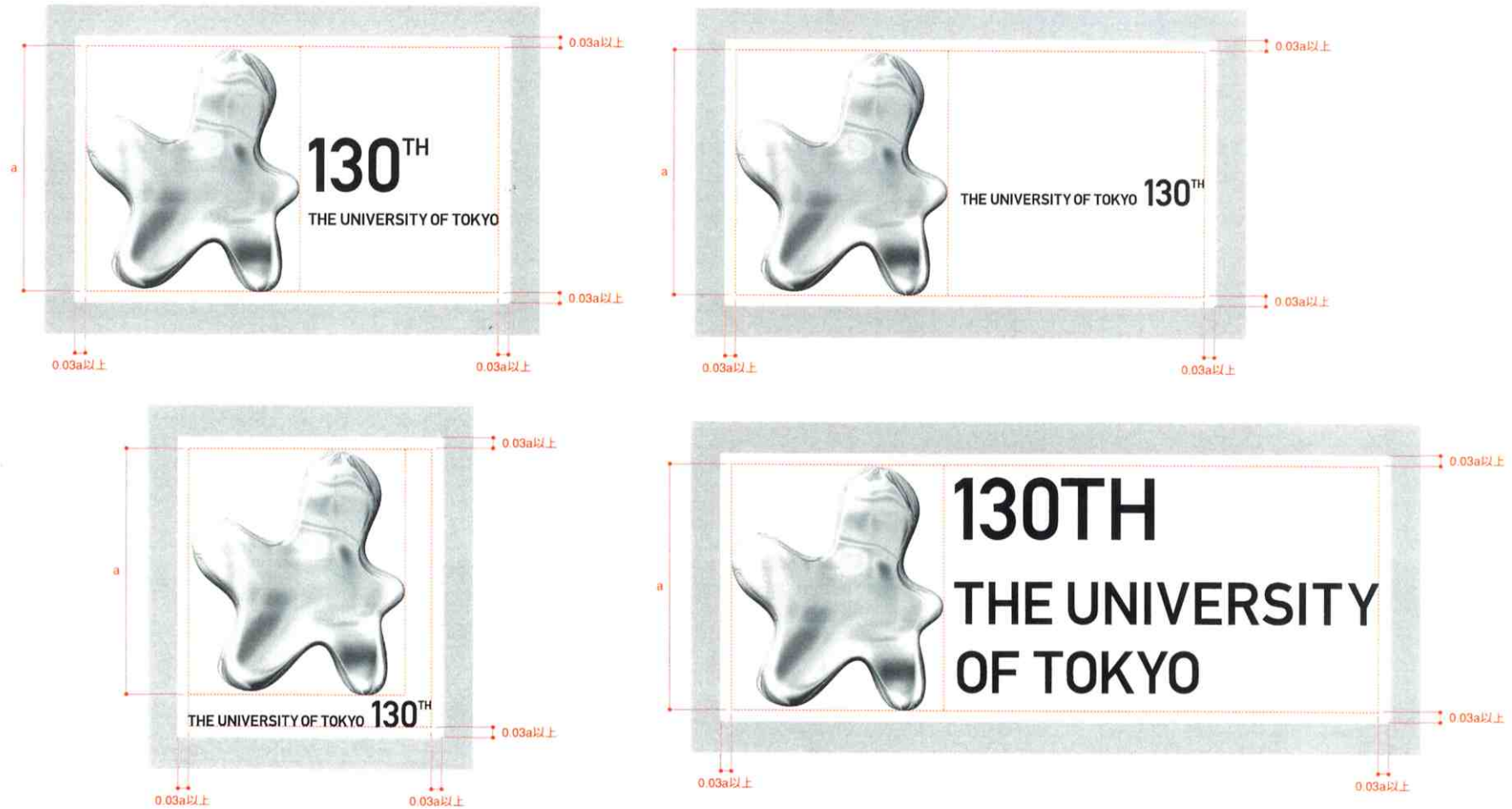
表示するスペース、他の要素との関係、全体のバランスなどを考慮し、以下の規定に従って正しい組み合わせを行って下さい。



05 THE UNIVERSITY OF TOKYO 130TH DESIGN SYSTEM GUIDE

保護エリア

ロゴマークの表示は独立性、識別性を高めるため、その周辺に一定のスペースを設け、この領域内には原則として他のデザイン要素や文字などを表示できません。



使用禁止例

ロゴマークは、正しく使用されることによって初めて本来の機能を十分に発揮し、東京大学130周年のイメージを正しく伝達することができます。以下は、その誤った表示方法の例です。このような使用は避けて下さい。

